



令和になっても変わらぬ活動 ～花のある公園～

西区では、区内42公園のうち11の公園で、愛護会と土木事務所の協働で花壇の花植えを実施しています。公園によって花壇の大きさや参加人数など様々ですが、例年参加してくださる方が多く作業は手慣れたものです。今年の春の活動から花を植えるだけの作業ではなく、「花の配置を考える」ことから実践しました。花の育ち方、色、日の当たり方など、どんなことに考慮して植えるのがいいのか？参加したメンバー同士で楽しく考えながら作業を行いました。



奥は高く、手前は低く
「池ノ上公園」



左右が対象になるように
「久保町公園」



中心に赤、色合いよく配置
「宮ヶ谷公園」

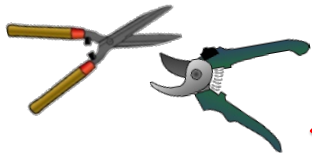


上下の段で花を分ける
「南軽井沢公園」

ブロックに分けて
配置を考える
「大谷公園」



後ろは白、左右が赤、
真ん中カラフル
「浅間台みはらし公園」



中低木の管理講習会 ～@大谷公園 6月21日(金)～



公園緑地維持課支援班の方を講師に、大谷公園・追分公園・浅間町三丁目公園・南軽井沢公園・宮崎町公園の5つの公園愛護会合同で実施しました。まずは、支援班のデモンストレーションから始まり、参加者10人を3つのグループに分けて講習しました。

剪込の実践は、オオムラサキツツジ・コデマリ・アジサイの3種類で、「剪込ばさみ、剪定ばさみ、のこぎり」の使い方をそれぞれ学び、樹木と会話をしながら剪定していきました。

剪定の基本的なポイントは、翌年もきれいに花を咲かせる為に、花が終わって1ヶ月くらいまでに剪定することだそうです。また低くバッサリ切ってしまいたいときは、花を楽しむ樹木と、緑を楽しむ樹木とに分けて剪定するアイデアも学びました。

使った道具は、必ずお手入れしてしまうことが大事です。



きれいな丸い形になりました。



尖って危ない枝は、最後に切り戻しを忘れずに

アジサイは、
花の2～3つ
くらい下の芽
を切り戻す。



区内42公園めぐり達成！！

平成23年度から実施していた区内公園めぐりは、今年の交流会で42公園すべて達成しました。区内の公園を8つの区域に分けて、愛護会の方から活動紹介のお話を聞きながら公園を探索、それぞれの公園の特徴や活動の様子などを知ることができ、楽しく情報共有ができました。

会長変更などもあり参加者は異なりますが、全8回の開催すべてに参加して下さった愛護会は、8愛護会、また5回以上の参加をして下さった愛護会が11愛護会もあり嬉しい限りです。そして、個人としてすべての公園を巡って下さった方が、お二人いらっしゃいました。👏👏👏



愛護会の結成が一番早い
「久保町公園」

西区で一番古く、大きい
「掃部山公園」



ログハウスもあります。
「境之谷公園」

多目的公園もあります。
「戸部公園」



西区で一番小さい
「浅間町三丁目公園」

巡った時は、まだ愛護会がなかった
「紅葉ヶ丘公園」



芝一面の大きな広場
「浅間台みはらし公園」

今年の交流会では、42公園を巡り終えた記念として、参加者へのお土産に、西区公園愛護会の「オリジナルタオル」をお渡ししました。以前に私が考えた「あ・い・ご・か・い」の標語を利用して、公園愛護会キャラクターの「あいごぼん」と、西区のマスコットキャラクター「にしまろちゃん」をデザインしたものです。公園での活動中、このタオルを使って愛護会活動をPRしていただけたら嬉しいです。

残り10枚をご希望の方は、7/20(土)までに土木事務所にご連絡ください。希望者多数の場合は抽選になります。



愛護会看板を利用しませんか？

「公園内の清掃」「花壇のお手入れ」など、公園がきれいでも利用しやすく維持・管理出来ているのは、愛護会のみなさんの“地域の強い味方”のおかげなのです。

しかしながら、まだまだ愛護会の認知度は低く、どの愛護会も担い手不足が課題です。公園を利用する方々に少しでも愛護会のことを知っていただき、活動に興味を持ってもらう為に、「愛護会看板」を掲示しませんか？

A3サイズのパウチ式試作品を作りましたので、掲示板や愛護会倉庫に掲示して活動のPRにぜひご活用ください。

ご希望の愛護会は、土木事務所までご連絡ください。

“チカラ”を合わせ
つくろう！まろう！みんなの公園

公園愛護会のみなさんが、ボランティアで活動しています。ご協力をお願いします。

公園内の清掃・除草 花壇の花植え・お手入れ

公園愛護会
西土木事務所：242-1313